



山形市立第八中学校
校長 長沼 政直

< 令和 5年度 学校教育目標 >

創造・貢献・自立

～地域と繋がり、新しい時代を拓く生徒を育てる学校～

創造

自ら学び、考え、表現する生徒

貢献

自他のいのちを敬い、地域に貢献する生徒

自立

向上心にあふれ、主体的に行動する生徒

～ ご あ い さ つ ～

今年度、本校校長となりました長沼政直です。

本年度は、1年生36名を迎え入れ、2年生33名、3年生29名、全校生徒98名で新年度が順調に動き出しました。

これまでの学校教育目標「創造・貢献・自立 ～地域と繋がり、新しい時代を拓く生徒を育てる学校～」を継承し、その具現化を目指して日々の教育活動に取り組んでまいります。

さて、私が今年度のスタートに八中生に話したことを紹介します。

『八中生は、これから一人ひとり主人公として生活してほしい。主人公の「主」という文字は、蠟燭を立てる台の上に炎が灯っている様子を表し、その炎は人の心の中でしっかり光っている。そして、主人公の「公」の文字には、世の中や社会という意味があるので、主人公というのは、「誰もが持つ炎の輝きで、周りを明るく照らしてくれる人」となる。ですから、八中生にそんな人になれるように生活してほしい。』

八中生が持ついのちの炎を一層輝かせ、明るい学校になるよう、本校教職員一丸となって頑張る所存です。

また、今年度は、昨年度立ち上げた学校運営協議会が本格的に始動します。めざす子ども像を共有し、子どもたちが輝けるように地域と学校とが、ともに責任をもって支援していくことが求められます。

これまで以上に地域と保護者の皆様のお力添えをいただけますよう、お願いいたします。

令和5年4月